

＜競技・審判上の注意事項＞

- ① 令和３年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程ならびに公認審判員規程によって行います。
- ② 試合の進行は、試合番号順に空いたコートから入れていきます。放送に注意してください。
なお、サブアリーナには放送が入りませんのでご注意ください。
- ③ オーダー用紙の提出は、試合開始の１５分前までに行ってください。
オーダー用紙は３枚複写です。学校名・試合番号・選手番号を記入した封筒に入れ、本部に２部提出してください。１部は監督が保管してください。提出後の変更はできません。
- ④ 本部がオーダーの提出あるいは試合開始の放送を行った後、１０分経ってもこれに従わない場合は、原則として棄権とみなします。
- ⑤ 団体戦・個人戦とも、試合前には練習時間を設けません。
- ⑥ 団体戦の予選リーグは３試合すべて行いますが、決勝トーナメントは２試合先取とします。
その際、複２が複１もしくは単より先に終了し、団体戦の勝敗が決まった場合には、その段階でその団体戦は終了し、スコアは２－０とします。
- ⑦ 団体戦・個人戦ともベンチは、若番が主審から見て右側とします。
- ⑧ 団体戦でベンチ入りできるのは、出場選手、監督、コーチまたはマネージャーとします。個人戦でコーチ席に座れるのは、監督、コーチまたは当該校教職員、当該校部活動指導員とします。
＊（公財）日本バドミントン協会の「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」により、各コートのコーチ席は１席とします。
＊ 監督・コーチ・マネージャーについては、必ず指定のＩＤカードをつけてください。
- ⑨ 各試合に主審、線審２名、得点表示係２名を配置します。
- ⑩ サービスジャッジは、原則として配置しませんが、各種目の準決勝以降には配置します。
- ⑪ トスは身体的距離を確保して行います。選手同士や審判員との握手は行いません。
- ⑫ 審判員（主審、サービスジャッジ、線審、得点表示係等）はマスクを着用して行います。
主審のコールは必要最小限（「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等）とし、ポイントのコールは大声で行いません。
- ⑬ サービスジャッジは違反の種類を示す合図のみ、線審は指定の合図のみを行います。コールはしません。
- ⑭ 審判員の判定に対して疑問のある場合には、団体戦は当該選手と監督に限り、個人戦は当該選手に限り、主審に質問することを認めます。ただし、抗議や異議は認めません。
- ⑮ シャトルの交換については、主審が必要かどうかを決定します。選手が一定の距離に来たらシャトルを投げて渡しますので、選手は交換したシャトルを回収ボックスに入れてください。
- ⑯ 選手が使用するかごやトレイは設置しませんので、選手は各自バッグを持参し、飲み物も各自バッグに収容してください。
- ⑰ インターバル、サイドコーチについて
すべてのゲーム中、一方のサイドのスコアが１１点となったとき、６０秒を超えないインターバルを認めます。第１ゲームと第２ゲーム、第２ゲームと第３ゲームの間に１２０秒を超えないインターバルを認めます。
各コート両サイドにコーチ席を配置しますが、監督、マネージャーまたはコーチは、許可されたインターバルを除き、指定された椅子に着席するものとし、チェンジエングの都度、帯同するサイドのコーチ席に移動してください。

- * 団体戦と個人戦で、インターバル中に選手のところへ行けるのは1名までとします。
 - * シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ（試合）中アドバイスを受けることができます。それ以外のサイドコーチは厳に慎んでください。
 - * 連続試合の場合、次の試合のコールは前試合終了から15分以上あけるものとします。
 - * 競技中の汗拭きは、マッチ（試合）を中断しないように心がけてください。また、水分補給に関しては主審の許可を得て行い、容器は倒れてもこぼれないふた付きのものを使用してフロアを濡らさないようにお願いします。なお、氷嚢の使用はインターバル中のみとします。
- ⑱ 上衣の背面中央部 20cm×30cm の範囲内に、見やすい文字で校名および姓を表示してください。文字列各行の大きさは高さ6cm～10cmとし、同姓の場合は、名前の一部を小さく入れてください。必ず4隅を固定してください。
 - ⑲ 防汗や整髪のために、ハチマキの使用は認めますが、体裁良く結んでください。また、儀礼（表彰、あいさつ時）の際、上衣のすそは下衣の中に入れてください。
 - ⑳ 競技場内では、健康上の理由から冷房（エアコン設備）を使用します。
 - ㉑ 競技フロア内では、携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。
また、モバイル機器（タブレット、携帯電話等）使用による試合中のアドバイス・コーチングを禁止とします。

<会場使用上の注意事項>

- ① 館内は室内用シューズまたはスリッパをはいてください。アリーナ内は屋内用シューズをはいてください。また、下足は袋に入れて荷物として持ってください。
- ② 観覧席では指定された区域を利用し、食事中を除いて基本的にマスクを着用してください。
- ③ 競技場内は飲食禁止です（インターバル中の給水を除く）。飲食は身体的距離を確保した上で、観覧席でお願いします。
- ④ 館内では練習会場以外での練習はしないでください。駐車場を除く公園内でウォーミングアップを行うことは可能ですが、マスクを外す際は身体的距離を確保してください。
- ⑤ 練習後や試合後でも、館内の共有エリア（各階の廊下等）ではマスクの着用をお願いします。
- ⑥ こまめな手洗いと、競技場の入退場の際には手指の消毒にご協力ください。
- ⑦ 弁当ガラやペットボトルなど、自分で出したごみは各自で必ずお持ち帰りください。
- ⑧ 更衣後の衣類、所持品などは、各自の責任において保管し、盗難に注意してください。
- ⑨ 館内の電源を、ビデオカメラ等に使用しないでください。
- ⑩ 選手の観覧席は、県ごとに割り当てていますので、プログラムや掲示等で確認してください。
- ⑪ 部旗は、コート前方及び後方となる位置を避け、コート横の壁面に設置してください。

<宿泊・弁当について>

* 宿泊・弁当の変更については、1階受付付近のツアーデスクもしくは、大会幹旋事務局（JTB）に直接ご連絡ください。

(株) JTB鳥取支店 『第42回中国中学校バドミントン選手権大会』大会幹旋デスク
 〒680-0846 鳥取市扇町58 ナカヤビル6階 （営業時間／9:30～17:30 休業日／土・日・祝日）
 TEL：0857-24-7185 FAX：0857-24-7228 担当：宇山

* 弁当の引き換えは11:00より1階ツアーデスクにて行います。
 なお、弁当ガラは回収しますので、14:00までにツアーデスクに持ってきてください。

<その他>

- ① 団体戦の賞状は、学校用1枚・各選手・マネージャー（生徒）に1枚ずつとします。
- ② 開場は4日、5日とも8：00、試合会場での朝の公式練習は8：15～8：45です。
朝の練習コートの割り当ては次のようにさせていただきます。
1・2コート 島根 3・4コート 山口 5・6コート 広島
7・8コート 岡山 9・10コート・サブアリーナ（4面） 鳥取
（団体戦第1試合のオーダー用紙の提出は8：45までです。）
- ③ サブアリーナを練習会場としています。練習は原則的には、指定されたコートで行ってください。
なお、コートがあいている場合は、係員と相談してください。
8月4日（水）8：45～17：00、5日（木）8：45～12：30
- ④ 怪我等ありましたら、本部の救護係まで来てください。
- ⑤ IDカードは大会の記念にお持ち帰りください。
- ⑥ うちわ等の鳴り物での応援はしないでください。
- ⑦ 監督やコーチのベンチでの下衣の服装については長い丈のものにしてください。（7分丈は可）
上衣は、全中にならって日バ認定品か、襟付きが望ましいです。
- ⑧ 競技フロアに持ち込めるクーラーボックスはハードケースのものは認められません。バッグに収まる程度の大きさで、ソフトケースのものにしてください。
- ⑨ ユニフォーム背面のデザインは見えないようにゼッケンで隠してください。

※感染症対策については、「令和3年度 中国中学校体育連盟 中国中学校選手権大会実施上の
COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」を確認しておいてください。

